

参加者からの意見

ワークショップで他の人の意見が聞けるのがいい。コロナ禍でも継続して開催してほしい。



まちや地域のこと、自分のことから先のことを考えるきっかけになった。



「次回」
第7回暮らしを考える会

次の2点をテーマとして、令和4年11月ごろ、各地区で開催予定です。

- ①「健康とくらしの調査」結果から見えた地区ごとの特徴は、どんな要因によるものなのか？
- ②豊かな老後を過ごすために、今、自分自身・地域でできることは？



問合せ先 保健センター福祉課 ☎75-4102

智頭町戦没者慰霊祭を挙行しました

7月22日(金) ほのぼのひだまりホール

本年度の慰霊祭も、コロナ禍により規模を縮小することになりましたが、来賓・遺族会会員など約50人が参列し、挙行しました。

町長や来賓の慰霊の辞では、「戦後77年という長い年月の経過により、戦後生まれの世代が総人口の8割以上を占める今、戦争の体験やその後の苦難の歴史の記憶の風化が危惧されていることから、私たちが享受している平和と豊かさは、多くの尊い犠牲のうえに築かれたものであることを強く認識し、歴史への認識を一層深め、命や平和の大切さを次代に語り継ぐことが重要な責務である」という強い思いなどが述べられました。

参列者から、「慰霊祭は、多くの町民にとって平和を考えるきっかけになってほしいと思う。」という声がかかる中、会の終わりには町長から「コロナ禍により様々な対応を求められるが、慰霊

祭は毎年開催できるよう検討していく。」と伝えられました。



問合せ先 保健センター福祉課 ☎75-4102